

自治会☆奉仕団

学校祭

7月21日から2日間学校祭がありました。私たちの学校祭は、多くの看護体験ブースがありました。また、赤十字ならではの災害看護においても深く学ぶことができ、来訪者が実際に「赤十字の看護」について触れる機会となりました。

学校祭委員長 横山 マナ



カラーガード

8月1日に行われた石巻川開きまつりに石巻広域消防音楽隊の皆さんと陸上パレードに参加しました。1か月以上前から学校祭のステージ発表の練習と並行して、時間を見つけて練習を重ねてきました。当日は猛暑でしたが、たくさんの方が駆けつけて下さり、笑顔で手を振って応援してくださいました。今後も様々なイベントに参加し、地域を盛り上げていきたいです。

カラーガード部 沼倉 愛華

献血ボランティア

学校祭での献血ボランティアは今年で3年目となります。毎年、体重の不足や貧血などの理由で献血ができない学生が多くなります。今年は、献血実施者が増えるよう、学内で予防接種時期や体調管理を行うよう呼びかけをしました。一人ひとりの意識を高めることができたおかげで、昨年より多くの学生が実施できました。来年度も実施者が増えるよう日頃からの体調管理の呼びかけをしたいと思います。

奉仕団員 村上 真咲



石巻赤十字看護専門学校 学校だより



第4号 2018年11月

編集・発行
石巻赤十字看護専門学校 学校活動PR係
〒986-8522 石巻市蛇田字西通下71番地
電話 0225-92-6806 FAX 0225-95-5015
http://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/

1年生2年生 合同災害看護演習

基礎的な災害救護の知識や技術を身に付けるために、1年生と2年生で災害看護演習を行いました。

日本赤十字社宮城県支部事業推進課長の指導のもと、整列や敬礼などの基礎行動訓練を行った他、担架搬送、簡易ベッドの作成、無線操作を行いました。



人との関係を深めるコミュニケーションは、チームとしての一体感を作ることに欠かせないものだと、今回の合同演習を通して気づきました。また、実際に救護服を着て演習を行ったことで、言動一つ一つに責任を持つことが大切だと感じました。

2年 佐藤 優

災害時に安全で迅速な救護ができるよう基礎的な技術を学びました。基礎行動訓練や担架搬送訓練を通して、一人でも多くの人命を救助するために、一人一人が責任ある行動を取らなければならないことを実感しました。

1年 鈴木 黎

学校長あいさつ

学校長 石橋 悟

今年度4月から学校長になりました石橋悟です。学生、教職員と関わる機会が格段に増えたことで、学生の生き生きとした表情や教職員の奮闘ぶりを間近で見ることができ、あらためて学校の素晴らしさを感じています。

今号の学校だよりも私が感じている学校の雰囲気がよく表現されており、本校の素晴らしさを感じられる内容になっています。紙面ゆえ制限もあり十分お伝えしきれない部分もありますが、少しでも楽しくご覧いただけると嬉しいです。



編集後記

今年度は、授業参観やホームカミングデー、文書検定など「初めて」が多い年となりました。学校活動PR係として、こうした挑戦をみなさんにくたくさん発信できるよう、力を入れて今後も活動したいと思います。

(学校活動PR係:末永・岩佐・佐々木)



1年生 基礎看護技術

1年生の前学期に修得する基礎看護技術はすべての看護技術に共通する基本的な技術や患者さんにとっての快適な環境について学習します。



「基礎看護技術Ⅰ-A」個人防護服の着脱



「基礎看護技術Ⅰ-A」滅菌手袋の装着



「基礎看護技術Ⅱ-A」体位変換

基礎看護技術の講義を受け、教科書で見ると実際に行うのでは異なるということを実感しました。臨床の場では、短時間で患者さんへの負担を最小限に行わなければならない技術になるので、患者さんの安楽を考え、しっかりと経験を積んでいきたいと思えます。

1年 日野 杜菜



「基礎看護技術Ⅰ-B」キネステイク体験

クラスの仲間と互いを高め合いながら技術練習を何度も行います。技術試験で成功した時は看護師に近づいたことに喜びを感じました。また、キネステの講義では自分の身体についてよく知ることが、患者さんによりよい看護を提供することに繋がると学びました。今までの授業の一つひとつを将来病棟で働く自分の力になるように活かしていきたいと思えます。

1年 佐藤 莉佳子

2年生 赤十字活動論

赤十字活動論では、赤十字の理念のもとにボランティア活動を体験することで心構えや貢献するための技術などを学びます。

8月7日に三重県「学校防災ボランティア事業」で四日市看護医療大学生13名が来校し交流会を行いました。

ボランティア活動や避難訓練など、私達の活動について発信するとともに、他校の実際の支援活動について知ることができました。また、看護学生として今できることについても話し合い、色々な意見が聞けてとても充実した交流会となりました。

2年 今野 朝日



日頃からの学校での防災活動や、災害時自分たちに何ができるかについて意見交換を行いました。看護師を志す身であるという私たちの共通点を活かし、看護の視点を交えながら意見を出し合うことで、防災への意識を高めることができました。

2年 池内 七海



10月14日に市内で開催されたお祭りにボランティア参加しました。

石巻市民食育健康フェスティバルのDVT予防ブースで、参加者への問診票記入介助や各検査への誘導を行いました。ボランティア活動を通じて、高齢者が様々な健康問題を抱えている現実を目の当たりにして、「高齢者の看護」についてあらためて考えるきっかけになりました。

2年 菅原 一嶺

三年間の集大成として、臨床実習で学んだ看護体験をもとに研究課題を見つけ、原因や解決方法など分析し研究成果を発表します。

ケーススタディ 3年生

患者さんに行ったケアや声掛けが適切なものであったのか振り返ることで、自分の看護観を再確認し、自分とは異なる意見により、新しい気づきも得ることができました。発表を終えて、今回得た気づきを今後の看護にも活かし、看護師として成長していきたいと思えます。

3年 角田 玲歌



ケーススタディを通して、自分の行ったケアを客観的にとらえ、評価・考察し、また、意見交換で新たな視点・考え方を知ること、行ったケアの意義や効果について再考する良いきっかけとなりました。今回の学びを今後のケアにも生かしていきたいと思えます。

3年 村上 楓華

実習で行ったケアについて再考する良い機会となりました。同時に、同級生の考えを聞くことができ刺激を受けました。今回頂いた意見や他者の行ったケアの内容を今後のケアに活かし、患者さんにとってより良い看護を提供できるようにしたいと思えます。

3年 渡邊 敦子



ホームカミングデー



卒業生の現状を知るため、今年から開催することになったホームカミングデー。今回は3月に卒業した85回生の5名が参加してくれました。

今住んでいるところの紹介や職場の自慢、仕事で大変なことや楽しいことなど近況報告をしてもらいました。学生の時より勉強しているなどの意見もあり、新人看護師として悪戦苦闘しながらも新しい環境で充実した日々を送っていることがとても伝わってきました。

卒業してわずか半年ですが、頼もしく成長した姿を見せられました。

教務助手の紹介



教務助手
佐々木 武志 先生

6月より、教務助手として看護学校に配属となりました。臨床では、新人教育や静脈注射の研修を行いながら、主に新人看護師の教育に携わっております。臨床で培ってきた実践力を伝えながら、学生と共に学び、自分自身も成長していければと思っています。短い期間ですが、よろしくお願ひします。



教務助手
三浦 恵美 先生

はじめまして。教務助手の三浦恵美です。今年から始まった教務助手研修で平成31年3月まで看護学校でお世話になります。学生のみなさんと一緒に成長していけたらと思っています。よろしくお願ひいたします。



1年生 保護者会・授業参観

7月9日に1年生の保護者会と授業参観を開催しました。保護者の方へ授業参観を通して普段の学生の学びを知ってもらおうと今回初めて開催しました。初めての試みでしたが、多くの保護者の方にご参加いただき、大好評でした。



授業参観ではバイタルサイン測定の実演を行い、来てくれた家族の脈拍や血圧、呼吸などを測りました。家での練習ではいつも家族に付き合ってもらい測り慣れているはずでしたが、当日はとても緊張してしまい、それが伝わったのか脈が早くなっていた気がします。今回授業を見てもらったことで、これからもっと技術を磨いていこうと思いました。

1年 平塚 亜美

【保護者の方からの感想】

- 専門学校で授業参観があるとは思っていなかった。授業を見ることができ安心した。
- 前日まで血圧測定の練習をしていた分、本番は役に立てればと患者役になった。ごちんさはあつたが、頑張っている姿が見て良かった。



2年生 3年生 合同保護者会

2、3年生の保護者会は、6月13日に合同で開催しました。本校の教育の現状や今年度の方針などの説明の他、3年生は国家試験に向けて、2年生は実習に向けてなど、保護者の方の意見を聞きながら懇談しました。



看護師国家試験への道

- 11月～1月 国家試験特別講義
- 12月 全国模試
- 1月 合格祈願、全国模試
- 2月 国家試験オリエンテーション
- 2月17日 第108回看護師国家試験
- 2月18日 自己採点
- 3月 8日 卒業式
- 3月22日 合格発表 ※毎月、学習支援面談実施中

国家試験 本番!

平成30年2月17日(日)

合格発表

平成30年3月22日(金) 14:00



文書検定3級 38名合格

文章検定とは、文章読解・作成能力検定(文章検)は、「読み手に伝わる」文章の書き方を身につけられる検定です。1年生は必修で2、3年生は希望者が検定を受けました。実習記録や就職受験時の履歴書への志望動機の手書きなどに役立つことをねらいとし今年度から始めました。

看護の思考過程に沿って考える学習プログラムです。

合計得点が同じでも、それぞれのタイプに合わせたコメントや今後の学習ポイントが表示されるので、自分の特性に合わせた効果的な復習をすることができます。本格的な実習が始まる1年生後半から2年生にかけて重要な9疾患を学習していきます。

なすぐらむ

本校の臨地実習は、設置主体である石巻赤十字病院の他、市内の各施設のご協力のもと、豊かな看護実習を展開しています。今回は、老年看護学実習でお世話になっている(有) 緑三松 「てるてる」さんをご紹介します。

実習施設紹介



施設の特徴を教えてください。

緑三松は石巻市に5事業所・東松島市に1事業所運営しております。H29年3月に石巻市鹿又に小規模多機能でてるてるを開業いたしました。施設は広いフロア・畑に加え居室は各室色が違い、利用者様にとって施設では無い様な雰囲気を作り、職員専用のシャワー室もあり使い勝手の良い施設となっております。



学生に学んでほしいことはなんですか？

小規模多機能は通い・訪問・ショートと馴染みの職員が全て対応する事で連続的なケアが受けられるのが最大の特徴です!!在宅施設の役割や、個々の利用者様の利用サービスマニエール等、多職種によるチームケア等を学んで頂きたいと思っております。



【基本情報】

有限会社 緑三松
小規模多機能型居宅介護支援施設 てるてる

電話 0225-24-6654 管理者 末永 友幸
FAX 0225-24-6632

自己評価・学校関係者評価(平成29年度)

平成29年度の本校の運営評価は右記の通りです。「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン(平成27年改訂)」に基づき、評価した結果(11領域220項目について4段階で評価した各領域の平均点)を、前年度のものと比較しました。

平成29年度は、教育の質の向上、学習環境の整備、地域貢献の3つの方針のもとに、社会や地域のニーズを把握し、社会との連携を意識しながら学校運営の見直しをしてきました。その結果、全体的に前年度より高い数値が得られました。また、全体の中で低かった「教育理念・教育目的・教育目標」「IV学修成果」は、卒業生や就職先の意見の把握不足によるものです。今後は、卒業生や卒業生の就職先からの意見を生かし、特色のある学校づくりに努めたいと思います。

| 領域 | 項目内容 | 平成29年度 | 平成28年度 |
|------|----------------|--------|--------|
| I | 教育理念・教育目的・教育目標 | 3.3 | 2.5 |
| II | 学校運営 | 4.0 | 3.5 |
| III | 教育活動 | 3.7 | 3.7 |
| IV | 学修成果 | 3.0 | 3.3 |
| V | 学生支援 | 3.6 | 3.4 |
| VI | 教育環境 | 4.0 | 4.0 |
| VII | 学生の募集と受け入れ | 4.0 | 4.0 |
| VIII | 財務 | 3.5 | 2.6 |
| IX | 法令等の遵守 | 3.8 | 3.2 |
| X | 社会貢献・地域貢献 | 4.0 | 3.0 |
| XI | 国際交流 | 4.0 | 2.5 |